

産前産後を地域で支える訪問型子育て支援について

地域のあり方などの変化により子育て家庭をめぐる環境も多様化しています。そのような中、様々な理由から子育て支援拠点などに出向くことの難しい子育て家庭も少なくありません。このような家庭には、妊娠期から地域で支える丁寧な支援が必要とされています。

本セミナーでは、白山市における取り組みを紹介し、行政と民間の連携による地域の社会資源を活用した家庭訪問型の子育て支援について考察する機会としますので、是非ご参加ください。

日 時 令和2年**2月13日(木)** **13:30~16:00**
(受付13:10~)

場 所 白山市福祉ふれあいセンター 2階 視聴覚室
(白山市倉光8丁目16番地1)

内 容

「産前産後に必要な支援」

高城 智圭氏 (京都看護大学准教授/ホームスタート・ジャパン理事、保健師)

「白山市における家庭訪問型子育て支援の実践報告」

認定NPO 法人おやこの広場あさがお、白山市いきいき健康課保健師、
ホームスタート利用者、ホームビジター

「地域の多様な団体が埋める支援の隙間-全国の取り組み紹介-」

山田 幸恵氏 (特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン事務局長
/ホームスタート・ワールドワイド理事)

対 象 者 地域の子育て支援者、市町母子保健・児童福祉担当者、一般の方

定 員 50名

申込締切 令和2年2月6日(水)

申込方法 ●メール 裏面「参加申込書」の内容をご記入の上、下記までお申込ください。
●FAX 裏面「参加申込書」をご記入の上、下記までお申込ください。

申込・問合せ先

公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団 担当：吉藤

〒920-8201 金沢市鞍月東2-1 TEL:076-255-1543 FAX:076-255-1544

E-mail : yoshi-m@i-oyacom.net

主催 公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団、認定NPO 法人おやこの広場あさがお

後援 白山市(予定)

【家庭訪問型支援「ホームスタート」とは】

未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が、週に1回2時間程度、定期的は無償で訪問し、「傾聴」（親の気持ちを受け止めて話を聴くこと）と「協働」（親と一緒に家事や育児、外出などをすること）をする家庭訪問型子育てボランティアのしくみです。イギリスで1973年に始まり、世界22か国、日本でも30都道府県106地域にひろがっています。地域住民が訪問支援に安心安全に参加できることで、世代を超えた支え合いのまちづくりが進んでいます。

【出演者略歴】

高城 智圭氏

（京都看護大学准教授／ホームスタート・ジャパン理事、保健師）

大学卒業後、京都市中京保健所、右京保健所にて保健師として母子保健、精神保健等の業務に従事する。その後、慶應義塾大学、杏林大学等の教育機関で保健師を養成するとともに、母子保健や家族支援のあり方、保健師の現任教育の研究に取り組んでいる。2018年度から現職。

ホームスタートの産前・産後支援プログラムの開発に携わり、産前オーガナイザー養成講座の講師を務めるとともに、母子保健での融合に尽力している。

山田 幸恵氏

（特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン事務局長／ホームスタート・ワールドワイド理事）

ホームスタート・ジャパンは、子どもの最善の利益と子育て家庭の孤立防止・エンパワメントのために、ホームスタート活動の全国普及と支援の質向上に全国ネットワーク組織として取り組んでいる。

「産前産後を地域で支える訪問型子育て支援について」2月13日(木)開催

【参加申込書】

氏名		所属	自治体 NPO 等団体 ホービィズター 一般 ※該当する所属に○をつけてください
所属名		部署	
TEL		E-mail	